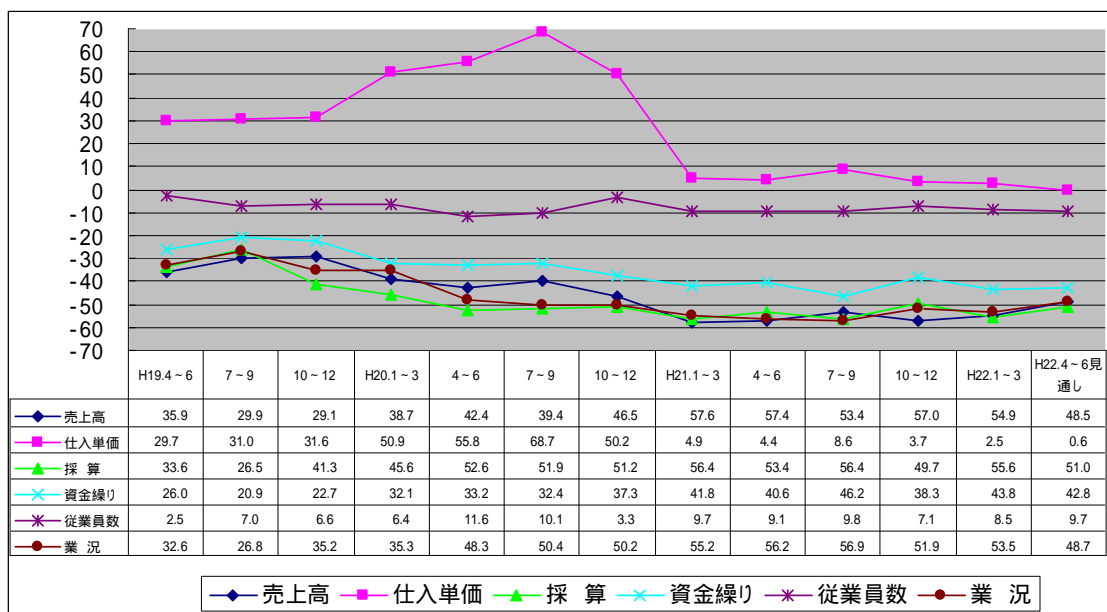


全体（福井県商工会地域中小企業）の景況

景気動向推移（前年同期比：DI 値）








最近の我が国経済を概観すると、企業部門では、製造業を中心に持ち直しの動きが続いており、輸出も回復傾向を継続。家計部門も、耐久財消費の好調が続いているほか、消費マインドも持ち直している。こうした中、4～6月期の実質GDPも、5四半期連続のプラス成長になる公算が強い。もっとも、マイナス材料も残存しており、機械受注・建築着工などは回復力が脆弱であるほか、消費者物価の下落傾向が継続。さらに、これまで景気を牽引してきた鉱工業生産に増勢鈍化の兆しがみられるなど不安材料も多い。そのため、今後の情勢は、おおむね穏やかな回復傾向を続けるものの、景気は徐々に減速していくとの見方もなされている。





























































一方、福井県では、依然、厳しい状況にあるものの、全国同様、持ち直しの動きが続いている。ちなみに、企業部門では、設備投資が製造業を中心に改善傾向を示しているほか、生産活動も電子部品・デバイス、一般機械などで持ち直している。家計部門でも、住宅投資が不冴えながら、雇用環境が緩やかながら持ち直しの動きがみられる中で、個人消費が一部で持ち直している。

こうした中、今期（1～3月期）の景況調査をみると、景況感を示すDI値6項目中4項目で悪化しており、改善を示した項目も小幅な上昇にとどまるなど、福井県経済が依然として予断を許さない状況であることを示している。ちなみに、各項目の動きをみると、売上高が前期調査（H21年10～12月期）の57.0から今期54.9へ、仕入単価（逆指数）が3.7 2.5へと僅かながら改善傾向を示しているものの、採算（49.7 55.6）、資金繰り（38.3 43.8）、従業員数（7.1 今期 8.5）、業況（51.9 53.5）の4項目で悪化している。一方、売上高と採算につき、そのDI値を全国と比較すると、両項目とも全国を下回っている。

また、この間の新規設備投資については、今期の実施値が4.9%と計画値（4.2%）を僅かながら上回ったものの、その水準は低い。

全国・福井景気動向 平成 22 年 1 月～3 月（対前年同期比：D I 値）

D I 値	100～15.1	15～0.1	0～-15	-15.1～-40	-40.1～-100
天気図					
傾向	好転	やや好転	やや悪化	悪化	大幅に悪化

業種別 / 項目別	売上額	仕入単価	採算	資金繰り	従業員数	業況	
全国	全体						
	DI 値	45.2	6.6	46.6	33.9	8.0	45.0
	製造業						
	DI 値	33.6	10.9	38.9	32.1	11.4	35.4
	建設業						
	DI 値	38.2	13.9	47.4	32.0	9.1	42.3
	小売業						
	DI 値	54.3	5.5	50.9	36.2	5.0	52.7
	サービス業						
DI 値	47.7	11.1	46.6	34.0	7.7	45.6	
福井	全体						
	DI 値	54.9	2.5	55.6	43.8	8.5	53.5
	製造業						
	DI 値	57.1	3.1	61.1	51.4	18.2	52.8
	建設業						
	DI 値	47.9	4.2	66.7	34.8	16.6	49.9
	小売業						
	DI 値	52.9	1.9	52.0	45.1	2.8	56.2
	サービス業						
DI 値	58.5	1.9	49.9	41.2	2.0	52.9	

仕入単価はプラスになるほど悪化となります。